

2014年 第3問

3 Oを原点とする座標空間の2点 $P(\cos t, \sin t, 0)$, $Q(\cos 2t, \sin 2t, \cos t)$ について、次の問いに答えよ。ただし、 $0 \leq t \leq 2\pi$ とする。

- (1) 2つのベクトル \vec{OP} , \vec{OQ} は平行でないことを示せ。
 (2) 三角形 OPQ の面積 $S(t)$ は t の値に関係なく一定であることを示せ。
 (3) \vec{OP} , \vec{OQ} のなす角 $\theta(t)$ のとる値の範囲を求めよ。

(1) $\vec{OP} \parallel \vec{OQ}$ と仮定すると、 $\vec{OQ} = k\vec{OP}$ となる実数 k が存在する

$$\therefore (\cos 2t, \sin 2t, \cos t) = k(\cos t, \sin t, 0)$$

第3成分を比較して、 $\cos t = 0 \quad \therefore 0 \leq t \leq 2\pi$ より $t = \frac{\pi}{2}$ または $t = \frac{3}{2}\pi$

このとき第1成分は、 $\cos 2t = -1$, $k \cos t = 0$ より $\cos 2t \neq k \cos t$

となり成り立たない $\therefore \vec{OP}, \vec{OQ}$ は平行ではない \square

$$\begin{aligned} (2) \quad S(t) &= \frac{1}{2} \sqrt{|\vec{OP}|^2 |\vec{OQ}|^2 - (\vec{OP} \cdot \vec{OQ})^2} \\ &= \frac{1}{2} \sqrt{1 \cdot (1 + \cos^2 t) - (\cos t \cos 2t + \sin t \sin 2t)^2} \\ &= \frac{1}{2} \sqrt{1 + \cos^2 t - \cos^2 t} \\ &= \frac{1}{2} \text{ (一定)} \quad \square \end{aligned}$$

$$(3) \quad \cos \theta(t) = \frac{\vec{OP} \cdot \vec{OQ}}{|\vec{OP}| |\vec{OQ}|}$$

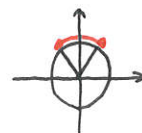
微分した方が
よいかも

$$= \frac{\cos t}{\sqrt{1 + \cos^2 t}}$$

$$\begin{aligned} \cos^2 \theta(t) &= \frac{\cos^2 t}{1 + \cos^2 t} \\ &= 1 - \frac{1}{1 + \cos^2 t} \end{aligned}$$

$$\therefore 0 \leq \cos^2 \theta(t) \leq \frac{1}{2} \quad \text{より} \quad -\frac{\sqrt{2}}{2} \leq \cos \theta(t) \leq \frac{\sqrt{2}}{2}$$

$\theta(t)$ は2つのベクトルのなす角なので、 $0 \leq \theta(t) \leq \pi$ で考えてよいので、



十分性を示すために等号成立条件を調べた
 等号は $t=0$ のとき
 等号は $t=\pi$ のとき

$$\frac{\pi}{4} \leq \theta(t) \leq \frac{3}{4}\pi$$